



今期の基本方針

新たな時代に対応できる商工会議所 ～新たな時代に打ち勝つための発想の転換と革新～

基本的な考え方

地域経済を支える中小企業の多くは、経営資源に大きな制約がある上、長引くコロナ禍による環境悪化で厳しい経営を強いられることから、引き続き、資金繰りや販路開拓等、事業継続に向けた伴走型支援を強化するとともに、「事業承継」、「人材確保・育成」、「生産性向上」等の構造的な課題解決を図るべく各種支援事業を積極的に展開していく。また、新たな時代の変革を的確に捉え、逆境に打ち勝つため、「発想の転換と革新」をキーワードとして、業態転換及び新事業展開等の事業再構築や脱炭素経営等の新たな挑戦に取り組む地域中小企業を支援する。加えて、堺の産業の魅力をはじめとする地域資源を活用した観光振興によるまちの賑わいの創出を図ることで、地域の活性化、地域産業の振興発展につなげる。

《現状認識》

◆新型コロナウイルス感染症等による経営への影響

令和3年秋以降、コロナ禍からの日常生活の回復に伴い、市内中小企業の業況は改善傾向にあるものの、依然、低い水準で推移している。また、半導体不足や、原材料費・原油価格の高騰等のコスト増が経営負担として顕在化しており、企業経営に悪影響を及ぼしている。なお、市内企業が抱える経営課題の最大テーマは、「人材確保・育成」やコロナの影響による「販路開拓」となっている。

◆デジタル化・DXへの対応

生産性向上や競争力強化の核となるデジタル化に取り組んでいる市内中小企業は半数程度にとどまっている一方で、サイバー攻撃へセキュリティ対策等を講じる必要性が高まっていることから、専門人材の確保・育成やノウハウ習得に向けた支援が重要となっている。

◆事業承継問題

経営者の高齢化や後継者不足による休廃業が進み、事業所数の減少（2014年：381万社 ⇒ 2016年：358万社）に歯止めがかからない状況にあることから、地域雇用の喪失等、地域経済の停滞を招くおそれがある。

◆慢性的な人手不足

4割程度の企業が正社員不足であり、人手不足割合は2020年5月を底にして上昇傾向が続いている。事業継続に向けた女性、高齢者等の多様な人材確保・育成への対応が求められている。

◆BCP（事業継続計画）策定

中小企業では、災害等のリスク顕在化への事前の備えとなるBCP（事業継続計画）の策定（策定中含む）が3割程度に留まっている。策定に必要なノウハウ・スキルや人的余裕の無さが大きく影響しているが、リスクに直面した際の事業の早期再開に向け、策定支援が急務となっている。

◆観光振興

国内・インバウンド観光の需要が回復することが期待されるが、「歴史文化のまち堺」の実現に向けた情報発信はもとより、地域資源を活用した体験型観光や、広域連携の推進による地域経済の活性化を図る必要がある。

I. 提言・要望活動の実施

地域中小企業の課題解決、持続的発展並びに地域経済の活性化に資するため、各種調査及び情報収集を行い、有効な事業の推進を図るとともに、目標達成に向け地元産業界の生の声を意見集約し、国・府・市をはじめとする関係機関に対して、適宜、具体的な提言・要望を行う。

II. 経営基盤の強化と持続的発展に向けた事業者支援

経営指導員等による伴走型支援の強化を通じて、レジリエンスと事業継続に重点をおき、地域中小企業の経営基盤の強化と持続的発展に向けた支援を行う。また、事業承継、人材確保等の構造的な経営課題はもとより、地域経済の更なる活性化に向けた販路開拓、創業・第2創業支援等に対しても取組みを強化していく。さらに、激変する経営環境の中、地域中小企業の経営革新への挑戦支援として、デジタル化による生産性向上のほか、業態転換や新事業展開等の事業再構築支援、事業変革に向けたDXやカーボンニュートラル等に対する諸課題への対応支援を行う。

- 1. ウィズコロナにおける事業継続力の強化【重点】**
 - ・小規模事業者等の事業継続等に向けた伴走型支援
 - ・事業継続計画（BCP）策定支援
- 2. 経営力の向上**
 - ・事業承継支援【重点】
 - ・多様な人材確保・育成支援【重点】
 - ・商談会や展示会等による販路開拓支援
 - ・起業意識の醸成と創業・第2創業支援
 - ・海外展開支援の強化
 - ・下請取引の適正化とパートナーシップ構築宣言の促進
 - ・健康経営の促進
- 3. 経営革新への取組み支援【重点】**
 - ・デジタル化における生産性向上・セキュリティ対策支援
 - ・DXによる事業革新
 - ・キャッシュレス化への対応支援
 - ・イノベーションの推進支援
 - ・インボイス制度、電子帳簿への対応支援【新規】
 - ・カーボンニュートラルへの対応支援【新規】
 - ・SDGsの推進

III. 地方創生による地域活性化

世界文化遺産「百舌鳥・古市古墳群」等の観光資源にとどまらず、オープンファクトリーの推進等を通じて、地域の企業・製品等、堺や地域の魅力を国内外に発信するとともに、産業観光振興に向けた企業間ネットワークを構築することで、観光資源の一層の付加価値向上を図る。また、産業集積・基盤の弱体化防止を図るため、規制緩和等の働きかけを行っていく。

- 1. 地域資源の有効活用**
 - ・歴史・伝統文化等に培われた堺産業の魅力発信【重点】
 - ・地域資源を核とした広域連携による地域活性化
- 2. 「堺技衆」のブランド力向上**
- 3. 産業集積・基盤の強化に向けた取組み**

IV. 組織力の強化

地域の経済動向等に関する調査研究並びに施策等の情報収集に努め、的確かつ迅速な情報提供を行う。また、商工会議所ネットワーク等を活かした魅力ある事業を幅広く展開することで、当所のプレゼンス・認知度の向上を図り、会員の新規加入・事業参画を促進し、退会防止に繋げていく。

- 1. 会員増強と会員の商工会議所事業への参加促進**
- 2. 委員会機能の強化等による企画提案力の向上や組織の活性化**
- 3. 交流と連携の更なる強化**
- 4. 情報発信力の強化**
- 5. 任期満了に伴う役員・議員改選**